

年末年始に関する分科会から政府への提言

令和2年10月23日（金）

新型コロナウイルス感染症対策分科会

別添1

年末年始には、多くの人々が連続した休暇を取ることが予想される。年末年始に感染を拡大させないために、分科会から政府に対して以下のことを提言させて頂きたい。

1. 政府におかれては、今年の年末年始には、集中しがちな休暇を分散させるために、年末年始の休暇に加えて、その前後でまとまった休暇を取得することを職員に奨励して頂く範を示してもらいたい。
2. 1で述べた趣旨は働き方改革に資するものであり、新たな働き方を創造する意味からも、新型コロナウイルス感染症を契機として、今まで以上に強いリーダーシップを発揮して本提言を実現して頂きたい。
3. 政府におかれては、経済団体、地方公共団体等に対して、政府と同様に分散して休暇を取得することを呼び掛けて頂きたい。
4. 政府におかれては、民間企業とも連携し、「小規模分散型旅行」を推進するなど、GO TOキャンペーン各事業の運用の在り方を含めて、年末年始の人の流れが分散するよう努めて頂きたい。
5. さらに年末年始は飲酒や会食の機会が増えることから、政府におかれては、本分科会から提言した「感染リスクが高まる5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」をあわせて国民・社会に幅広く伝わるよう発信して頂きたい。

年 末 年 始

コロナ特別警報

東京 i CDC からのメッセージ

いつもと違う年末・年始 5つの約束

1. いつも一緒にいる人と過ごす
2. 人の多いところに出かけない
3. 常にマスクを忘れない
4. 常に手洗いを忘れない
5. 常に換気に注意する

都民の皆様へ（東京iCDCからのメッセージ）

年末年始は、お一人ひとりの取組をお願いします。

- 「いつもの小さなグループ」で過ごす。
- 「久しぶりの人」に会うのは、できるだけ避ける。
- 忘年会・新年会は避ける。
- 帰省はできるだけ避ける。
- 帰省する場合には、2週間前から会食を控える。

都民向け感染予防ハンドブック（概要）

- 都民のみなさまが感染症予防について正しく理解した上で安心して生活いただくために作成

主な内容

- 新型コロナウイルス(SARS-CoV2)とは？
- 新型コロナウイルス感染症にかかると、どのような症状が出ますか？
- どうやって感染するの？ ● 気になる症状があるときに、気をつけることは？
- 感染伝播予防の徹底
 - 対策1. 常にマスクをつけます 対策2. 手洗いをしましょう！
 - 対策3. 換気 対策4. 環境消毒
 - 対策5. 3密の場面を避けましょう

本日よりWEBで公開（福祉保健局HP・Twitter、東京iCDCのnoteなど）

新たな年を迎えて

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

はじめに、可燃ごみの共同処理につきましては、浅川清流環境組合において、令和2年4月1日から可燃ごみ処理施設の本格稼働を開始しました。施設周辺にお住まいの皆様並びに関係者の皆様、長年に渡り広域支援にご協力いただいたすべての関係者の皆様に心から御礼と感謝を申し上げます。

市政の最重要課題の1つである新庁舎及び(仮称)新福社会館の複合建設については、現在実施設計を行っており、コスト削減に努めながら、着実に事業を進めてまいります。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大で、市民の皆様の生活に大きな影響を及ぼす事態となりました。市では「新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針」に基づき、感染拡大の防止と市民生活や事業者の皆様への支援を中心に様々な施策に取り組んでおります。本年も引き続き、命と健康、市民生活や事業者の皆様を守るため、最大限に努力してまいります。

現在、新型コロナウイルスは、全国的な感染拡大に歯止めがかからず、東京都においても感染者数が過去最多を更新し続けています。感染状況及び医療提供体制ともに警戒レベルが最高レベルに位置付けられ、特に医療提供体制については「体制が逼迫していると思われる」段階に引き上げられるなど、より深刻な状況となりました。

市民の皆様におかれては、マスクの着用や人と人との距離の確保、こまめな手洗いや換気の徹底、適度な保湿等の感染対策に引き続き取り組んで下さい。すべての大切な命を守るため、今一度最大限の感染予防の徹底と、体調がすぐれない場合には、外出を控えてお過ごしくださいますようお願い申し上げます

小金井市長 西岡 真一郎